

# 2008年度 人権問題岡山県民講座

講演 「いま憲法から働くこと生きること考える」

講師 中田 進 氏 (関西勤労者教育協会講師)



1937年、京都生まれ。京都府立大学卒業後、大阪の中学校教諭を経て、勤労者教育に専念。労働学校、労働組合、民主団体、青年女性団体、公民館、高等学校、各種団体で講演、政治経済情勢、哲学、「暮らしと経済」「二一世紀どう生きる」「学ぶこと、生きること」「働くこと、生きること」「自分らしく輝いて」「学ぶことは生きる道しるべ」などをテーマに、分かりやすく語りかける。

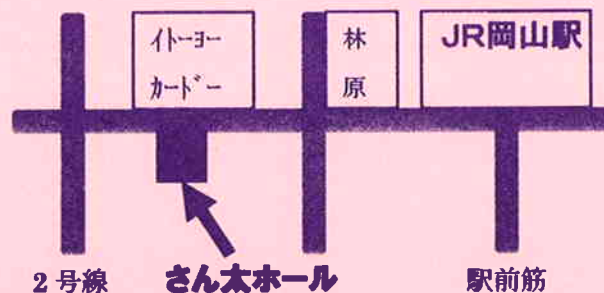
日時 10月20日(月) 午後1時30分～

場所 山陽新聞社「さん太ホール」

岡山市柳町2丁目1-1

参加費 1,500円

岡山市役所



※駐車場がありません。公共交通機関をご利用下さい。

主催/岡山県地域人権運動連絡協議会 (岡山県人権連)

〒700-0054 岡山市下伊福西町1-53

電話 086-253-2611 F A X 086-253-6722

▼わたしたちの身のまわりには、不合理なことが多すぎます。働いても、働いてもいっこうに生活に余裕ができないなか、若者たちを中心として中高年世代まで広がっているワーキングプア。30年にわたって放置されてきた「消えた年金記録」と数万件に及ぶ社保庁の意図的データの改竄。その被害者は被保険者のみなさん。

▼ネットカフェ難民、介護難民、医療難民、これら「難民」は天災でなく、政治によってつくられた「人災」であり、政治のあり方が根本から問われる課題です。

▼景気が上昇しているのは一部の大企業や巨大銀行。庶民にとって上昇しているのは「税金」や公共料金・生活費・学費など。年金問題の解決はもちろんのこと、構造改革・規制緩和がもたらしたこれら難民問題の早期解決こそ政府が責任をもって取り組むべきことではないでしょうか。

▼人権連創立から5年目となる今回の県民講座は、中田氏を迎え、憲法を大きなテーマにこれらの問題について一緒に考えてみたいと思います。ぜひご参加ください。